

## ドライバーへの「マスク着用」の徹底

子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

◇帯広市 分散登校中 **登下校時間は、最も危険な時間帯！**◇

ドライバーは、登下校の時間帯に通学路の近くを走行するときは、  
子供の飛び出しなどに備え、あらかじめ  
スピードを落とすなど、運転に細心の注意を払いましょう

「見落とし」を、無くせば…「事故は無くなる」

「だろろう運転」から「かもしれない運転」を心掛けましょう

バックは、「3秒バック」で、「1秒止まる」

一時停止は、「3秒停止」

◇右左折時、横断歩道手前 **スピードを落として、徐行する**◇

『あ！』と思ったら、『すぐ』止まれるように！

◇交差点 右左折時の事故防止◇

『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』  
『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止

■見込み発進による、追突事故に気をつけよう■

- ・もう青になるから、と…発進し前車に追突
- ・信号が青になり、発進したところ前車に追突

**運転に集中して、進路の安全確認を徹底しましょう！**

よそ見は厳禁！ 急な飛び出しに注意！

歩行者・自転車は、**車の方が止まってくれる**と思っている人が多いものです

◇信号変わり目 対向の直進車が！…止まらず、来る『かもしれない』◇

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

**信号交差点 出合い頭に衝突 ワゴン車側が、「赤信号」**

原付バイクの男性、けが  
◇見落とすな！『赤信号』◇  
◇『黄色信号』は…止まれ！◇

2020/5/28(木) 16:00

28日午前7時半前、鹿児島県の国道の交差点で、ワゴン車と原付バイクが出合い頭に衝突しました。この事故で原付バイクを運転していた30代の男性が、頭などに全治2週間ほどのけがをしました。事故当時、ワゴン車側の信号が赤だったということで、警察はワゴン車を運転していた70代の男性が誤って交差点に進入した可能性もあるとみて、事故の原因を調べています。

**携帯ショップに車突っ込む**

車を止めようとして、「踏み間違えた」 けが人なし  
◇駐車場内は、周囲の安全を確認し、最徐行で走行しましょう◇

2020/5/28(木) 17:30

28日午後2時すぎ、福岡県の携帯電話ショップに「車が突っ込んだ」と従業員や目撃者から通報が相次ぎました。運転していた男性（53）は、車を止めようとして、「アクセルとブレーキを踏み間違えた」と話しています。運転していた男性と店内にいた従業員7人にけがはありませんでした。

**厚沢部 信用金庫に車が突っこむ**

「バックで駐車しようとしたところ…ギアを入れ間違えて前進した」

2020/5/25(月) 12:10

25日午前9時40分ごろ、厚沢部町で、60代の男性が運転する乗用車が信用金庫の壁に衝突しました。警察によりまずこの男性にけがはなく、建物の中にいた人も無事だということです。運転していた男性は、「バックで駐車しようとしたところギアを入れ間違えて前進した」と話しているということで、警察で当時の状況を調べています。